

**東北地方太平洋沖地震に
あたたかいお見舞を
ありがとうございました**

東北地方太平洋沖地震に対し、市では平成23年3月15日から災害義援金を受け付けています。

お陰様で市民の皆さんから、心温まる義援金が寄せられ、2月1日現在、総額は81,710,523円になりました。

市民の皆さんのご協力によりお礼申し上げます。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災地に送らせていただきます。

募金をお寄せいただきました方々は、次のとおりです。なお、領収書を発行した方など、お名前の分かる方のみ記載させていただきます。ご了承ください。

(順不同、敬称略)

森田宗孝／フットワークお客様募金／オオヒラマチクサンシンコウキョウギカイ／公民館講座ちよっぴりスキルアップ一同／どんど焼き保存会／栃木市成人式実行委員会(栃木会場)

◇問合せ 社会福祉課 ☎(21)2503

4月から市役所の組織が変わります

主な変更は次のとおりです。

《総合政策部》

○福田屋百貨店跡地をはじめとする中心市街地の大規模な未利用地の活用を検討する「まちなか土地利用推進室」を新設
○岩舟町との合併を推進するため、現合併調整管理室を「合併推進室」に再編
○人権推進関係事務を一元化し、人権推進課の事務室は大平隣保館に配置。なお、厚生センタールは引き続き人権関係事務を担当

《総務部》

○災害時の指揮命令系統の明確化、放射性物質や放射線についての対策を統括するために、部長級の「危機管理監」を配置し、危機管理体制の強化を図る

《各総合支所共通》

○「自治会に関すること」は、地域まちづくり課地域自治担当で所管
○「日本赤十字社に関すること」は、健康福祉課福祉担当で所管(藤岡・西方総合支所は変更なし)

◇問合せ 生活環境課住民担当、管理担当、保険医療担当を、住民担当、

保険医療担当に再編
住民担当および保健医療担当の主な分掌事務は次のとおりです。

《住民担当》

住民異動届、戸籍・住民票・印鑑証明書等の交付、外国人登録、住基カード、パスポート等

《保険医療担当》

国民健康保険、後期高齢者医療、子ども・妊産婦・重度心身障がい者・ひとり親家庭医療費助成、国民年金の加入・脱退、老齢福祉年金、特別障害給付金、国民年金の裁定請求、学生納付特例等

《藤岡総合支所》

○渡良瀬遊水地に関する施策の推進について、地域まちづくり課に担当者を配置して対応
○「障害児福祉手当、特別児童扶養手当および特別障害者手当の受付に関すること」、「特定疾患者介護手当に関すること」は、健康福祉課福祉担当で所管

《教育委員会事務局》

○「図書館に関する事務」は、生涯学習課図書館担当の所管として、一元化(各地域の図書館については、今までどおり利用できます)。
○「歴史民俗資料館に関する事務」は、文化課文化振興担当の所管として一元化(各地域の歴史民俗資料館については、今までどおり利用できます)。

◇問合せ 総務課 ☎(21)2311

防災・防犯情報メール配信サービス



■緊急速報メール

地震や台風などによる災害の発生や発生のおそれのある場合に、市から災害・避難情報をより多くの方へ迅速に提供するため、メールアドレスの登録を必要としない「緊急速報メール」を導入しています。

◇緊急速報メールの概要

- 市内のNTTドコモ、ソフトバンク、KDDI(a.u.)の携帯電話に対して、市からの災害情報を緊急速報メールで一斉配信します。
- 登録は不要です。対応した機種種の携帯電話であれば自動受信されます。

※機種により緊急速報メールを受信できない場合や受信設定が必要となる場合があります。

- 通信料・使用料・情報料は無料です。

◇主な配信内容

- 【市が配信する情報】
避難情報・土砂災害警戒情報・指定河川洪水警報・ゲリラ等による攻撃情報・大規模テロ情報など
- 【気象庁が配信する情報】
緊急地震速報

◇問合せ 消防防災課 ☎(21)2703

■栃木ケーブルテレビの生活安全情報

栃木ケーブルテレビでは防災・防犯等の情報をリアルタイムで携帯電話やパソコンなどへ電子メールで配信するサービスを提供しています。

◇主な配信内容

- 火災情報・気象警報情報
- 地震発生情報(震度4以上)
- 光化学スモッグ情報
- 不審者情報・犯罪発生情報
- 交通情報・避難情報
- 電力危機警報など

◇登録方法

電子メールの配信を希望する方は、事前登録が必要です。インターネットに接続しているパソコン、携帯電話から登録ください。

▽パソコンからは

<http://cc9.easypocket.jp/>

▽携帯電話からは

<http://cc9.easypocket.jp/>

のサイトから登録できます。

◇登録に必要なもの

登録に必要なものはメールアドレスだけで、氏名・住所などは必要ありません。

◇問合せ 栃木ケーブルテレビ ☎(25)1811

平成23年度

『市長へのアイデア直通便』

—あなたが創造する

『未来都市』とちぎ—

たくさんアイデア・ご提案

ありがとうございます

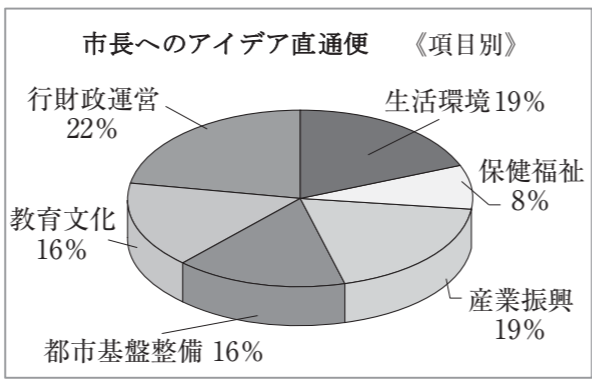
栃木市の未来を共に歩んでいくためのご意見・ご提案を募集したところ、69通(提案107件)の手紙が寄せられました。

その提案を分類すると、項目別では「行財政運営」に関するアイデアが24件と最も多く、次いで「産業振興」「生活環境」に関する提案が、ともに20件となっています。

また、内容別にみると、「まちづくり」「観光振興」に関するものが各10件ありました。内容別の集計は下表のとおりです。特徴的な内容として、平成23年10月から始まった「公共交通」に関するものや、「まちづくり」に関する意見が、多数ありました。主なアイデアについて、紹介します。

※皆さんからお寄せいただいたアイデア・提案等は、すべて市長が直接目を通し、市民協働の「未来都市とちぎのまちづくり」に役立させていただきます。

◇問合せ 秘書広報課 ☎(21)2224



参考となるアイデア・提案の多かったアイデア
◇お寄せいただいた提案の中で、今後も積極的に取り組んでいきたい提案・アイデアを掲載します。

(まちづくり)

- ・地域のひとと人のつながりが強く、温かいものであり、人々が安心して明るく暮らしている地域になってほしい。
- ・コミュニティやボランティアに参加し、人と触れ合うきっかけを作る取り組みをしてほしい。

項目	件数	内容 ※()内は件数
生活環境	20	防災(1)、防犯・交通安全(2)、公共交通(6)、税(1)、環境配慮・エコ(6)、墓地・霊園(2)、ごみ資源化・減量化(2)
保健福祉	9	高齢者福祉(5)、障がい者福祉(2)、こども政策(2)
産業振興	20	観光振興(10)、商工業振興(3)、企業・商業施設誘致(4)、農業振興(1)、道の駅(2)
都市基盤整備	17	道路管理(5)、公園管理(1)、河川管理(7)、道路整備(1)、施設管理(1)、自転車専用道路(1)、下水道施設整備(1)
教育文化	17	学校教育(4)、学校施設整備(1)、スポーツ(5)、文化・文化財(7)
行財政運営	24	まちづくり(10)、福田屋活用(1)、地域医療(1)、大学誘致(1)、エネルギー(1)、内部管理事務(3)、コミュニティFM(1)、合併(2)、広報(4)
合計	107	

(公共交通)

・まちが発展するためには、交通機関の整備が重要である。
・デマンドタクシーを午後6時からいまで運行してほしい。
・高齢者等のために、バス停に、待ち時間に座れるものがあるとうい。



(福田屋百貨店跡の活用)

・防犯や街の活性化のために、活用方法を検討してほしい。
(医療)
・不妊治療の助成があることを、もっとPRしてほしい。

(広報・広聴)

・市のPRにはメディアが欠かせない。
・一人暮らしのお年寄り等に対して、様子を見に来るなどの見守りをお願いしたい。
(環境配慮・エコ)

・一人暮らしの方や少人数世帯のために、現在のものより小さい指定ごみ袋を作してほしい。

◇そのほか、多数提案をいただきました。抜粋して紹介します。

(観光振興)

市内の各地域には観光資源が豊富にあるので、観光客を誘致できるような政策を行ってほしい。(例えば、貸自転車や、休憩所の整備など)

(まちづくり)

・若い人が住んでいただくよう、出会いを助けるイベントなどを行う。
・商業施設などを誘致して働く場を確保してはいかがか。

(防災)

電線の地中化を図る。地震の際には断線や電柱の倒壊などを防止できる。

(河川管理)

市内を流れる川沿いに桜や花を植えて、栃木市を花と緑の街にしたい。



(都市計画)

市内各地域にある主要な駅前の開発をお願いしたい。